

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	受口書主要文献目録 (昭和三二年一月分)
Sub Title	Books received
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1957
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.30, No.4 (1957. 4) ,p.74- 77
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19570415-0074

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

受贈書主要文献目録

(昭和三二年一月分)

日本法令索引(一九五四年・追録5)

國立國會圖書館

判例原稿(七部)

福岡高等裁判所資料室

アジア協會編

アジア・ナショナリズム

アジア協會

高仲東磨

憲法

明治大學出版部

法務年鑑(昭和三〇年)

法務圖書館

フランス刑法典

(法務資料三四三號)

オルーフ・チンペリー、西村克彦譯

刑事學の根本問題

(同三四四號)

第一章 序説

第二章 犯罪人の精神状態が犯罪に對する司法的反應に及ぼす影響について

第三章 いわゆる責任能力

第四章 意思問題の心理的—生理的側面

第五章 科學的刑事學

第六章 刑法の一般的な効果—一般豫防と個別豫防との比重

第七章 科學的刑事學と責任

第八章 刑而上學から解放された法精神醫學

木村順一

登記官吏の不當處分とその救済方法に關する實證的研究

第一章 登記官吏

第二章 登記官吏の不當處分

第三章 登記申請の却下と不當處分

第四章 登記の實行と不當處分

第五章 登記官吏の不當處分と登記の効力

第六章 登記官吏の不當處分とその救済の方法及びその必要について

第七章 登記官吏の職權による救済方法

第八章 異議の申立

第九章 商業登記と登記法上の救済方法

第十章 統計より見た登記官吏の不當處分と登記法上の救済方法について

Revista da Faculdade de Direito(1955)

Universidade de sao Paulo

法政論集(四卷三號)

名古屋大學法學部

外人の無體財産權

越川 純吉

國際私法上における住所の決定

山田 鎌一

ゴールド・コースト政治史(二)

柳澤英二郎

はしがき

最近、當法學研究会(または法學部研究會)宛に寄贈される書籍および雜誌は、かなり多數に上り、われわれの研究に多大の便宜があらえられていることは、まことに感謝にたえないし、である。そこで、今後本欄に、受贈書を明記して、御寄附下さつた各位に對し、感謝の意を表するとともに、受贈書の主なる内容をも掲載して、同學の便宜を圖ることとした。

凡例

- 一、掲載は、和書および中國書・洋書に大別し、それぞれ單行書・雜誌ごとに到着順による。但し、週刊、旬刊のごときものは、適宜にまとめおいた。
- 二、内容細目は、頁数の都合上、原則として、單行書は目次の程度に、また雜誌は主要な論説・資料のみに限定する。
- 三、原則として法學、政治學、社會學に關係あるもの限り、全く關係のないものは割愛する。

フエビアン研究(七卷一二號)

日本フエビアン研究所

經營者(一一卷一號)

日本經營者團體連盟

證券(九二號)

東京證券取引所

思想(三九一號)

岩波書店

民事月報(一一卷五號)

法務省民事局

經濟學雜誌(三五卷三・四號、

五・六號)

大阪市立大學經濟研究會

人權月報(三號)

自由人權協會

甲南論叢(四卷三號)甲南大學經濟學會

階級について(二)

極原 信一

英國土地所有權法史上における若干の問

題點

甲斐道太郎

「法の支配」について

——とくに Dicey's Rule of Law と

その日本國憲法のたてまゑとの關連

について——

岡 久男

受贈書主要文獻目錄

刑政(六八卷一號)

刑務協會

法經論集(六卷二號)新潟大學人文學部

近代ドイツ國法學に於ける主權論の

展開(三)

菅野喜八郎

經濟論集(五號)北海學園大學經濟學會

經濟理論(三三號)和歌山大學經濟學會

獨乙民法第五七一條の法的効果 石外 克喜

中小企業協同組合(一二卷一號)

全國中小企業等協同組合中央會

武藏大學論集(四卷一號)武藏大學學會

法學(五卷三號) 近畿大學法學會

英法における法人擬制說導入問題の検討

末包留三良

前田信二郎

村八分の諸形態

英國法の捺印制度と不法行爲

ビンディングの規範說

シベリア干渉とニコライエフスク事件

小林 幸男

日本法學(二二卷三號)日本大學法學會

軍將交代符考
權力分立制度
罪名勸文

政治の本質

アメリカーナ(三卷一號)

大統領のリーダーシップと政黨の責任制

P・オデガード

(譯)齋藤 眞

K・スタイナー

日本の村と村政

(譯)片岡 眞

裁判所時報(二二二號)

最高裁判所事務總局

調査月報(二五八號)

三井銀行

法律新聞(三〇號—三四・三五號)

法律新聞社

勞政時報(二四〇七號—一四〇九號)

勞務行政研究所

勞働法令通信(九卷四五號—一〇卷二

號) 勞働法令協會

中央労働時報 (三〇七號)

労働委員會速報 (三七二號—三七

四號)

中勞委會館

労働研究 (一〇七號) 兵庫縣労働研究所

日勞研資料 (二〇卷二號)

日本労働研究所

金融法務事情 (一二七號—一二八號)

金融財政事情研究会

東證統計月報 (九三號)

東京證券取引所

統計月報 (七卷一二號)

インヴェストメント (九卷一一號)

大阪證券取引所

經濟論叢 (二九卷五號)

香川大學經濟研究所

人文學報 (一五號)

東京都立大學人文學會

法學會論集 (七卷二號)

北海道大學法學部

フランス憲法史における條約と國內法

深瀬 忠一

都市問題研究 (九卷一號)

都市問題研究会

地方自治法の改正と大都市問題 長濱 政壽

降矢 敬義

新教育委員會法とパトラー法 兵頭 泰三

和田 英夫

地域性と政黨イデオロギー

早稻田法學 (三二卷一・二冊)

早稻田大學法學會

「一事不再理」と「一事不再議」 中村 宗雄

わが古法における「赦」についての一考察 杉山 晴康

英米法におけるニューサンズ研究への序説 矢頭 敏也

(一)

會社實務の友 (四卷一號) 會社實務協會

研究論集 (六號一部、二部)

宇都宮大學學藝學部

警察學論集 (一〇卷一號) 警察大學校

刑法の改正の新しい企て

牧野 英一

同志社法學 (三八號)

政治的世界の形成原理としての自愛に ついて 今井 仙一

小松堅太郎

政黨の組織 (つづき)

世界政治の構造 (下)

「世界政治學」の確立のために (四)

(完) 岡倉古志郎

土佐藩における憲政思想の前提

—近代憲政史上の土佐藩(一)— 高橋 信司

經濟研究 (創刊號)

大阪府立大學經濟學部

株式の併合

今井 宏

愛知大學十周年記念論文集 (法政編)

(法經論集一七・一八・一九合併號) 愛知大學法經學會

古代より中世までの法哲學史 山中 康雄

スターリン批判とソヴェト法學 胡麻本 葛一

ジエフアスンにおける統治原理の特質と限界

—アメリカ憲法思想史の一齣—

酒井 吉榮

戰爭防止機構に關する一研究

— 史的變遷を中心として —

松葉 秀文

ネルチンスク條約の研究

入江啓四郎

阿片戦争とポルトガルの中立

川崎 一郎

刑事責任の本質について

木田 純一

犯罪構成要件構造論序説

夏目 文雄

インド新婚姻法の性格

— 二つの立法とその背景 —

黒木 三郎

外人の財産權

越川 純吉

人民民主主義にかんする若干の問題

— ソボレーフ理論の新展開によせて —

勝部 元

中國における民主集中制

池上 貞一

インド農民の政治意識

— その史的考察 —

坂本 徳松

政治權力の本質

小岩井 淨

法經論纂(五號)

静岡大學法經短期大學部法經學會

超過利息の性質について

— 最近の二つの最高裁判例を中心として —

森泉 章

立命館文學(一四〇號)

立命館大學人文科學研究所

大陸問題(六卷二號)大陸問題研究所

受贈書主要文獻目錄

會報(六五號)

東京株式懇話會

アカデミア(一四號)

南山學會

主權と政治機能の性格

元川 房三

喪失株券と除權判決の效果に關する一考察

宮川 茂夫

T. Parsons の行爲の理論研究(一)

小關藤一郎

Ludwig Gumplowicz の社會學理論研究

— 個人・社會及び進歩の概念を中心として —

伊藤 正子